

【補足資料】

津久見高校海洋科学学校の大型実習船「新大分丸」の代船建造について

高校教育課



1 現状について

海洋科学学校は本県唯一の水産高校であり、ハワイ沖等での遠洋航海実習などの水産教育や地元商店街等と連携したマリーンスクールなど特色ある学校づくりを進め、水産業や海運業など海洋関連産業の将来を担う人材を育成しています。

特に、専攻科（2年制）は、3級海技士の筆記試験が免除される養成施設として国土交通省から認可され、海運業等に有為な人材を輩出しています。

海技士養成を行う実習に必要な大型実習船「新大分丸」（平成12年建造、499t）は、平成28年度に建造後17年目を迎えるなど、老朽化とその代船の建造が課題となっています。

(対象校と大型実習船)

県名	大分県	香川県
学校名	大分県立津久見高等学校海洋科学学校	香川県立多度津高等学校
所在地	大分県臼杵市大字諏訪 254-1-2	香川県仲多度郡多度津町栄町 1-1-82
学校規模	各学年1学級1学科	各学年6学級6学科
設置学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水産科（海洋）</li> <li>・専攻科1学科（海洋）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工業科（機械、電気、土木、建築）</li> <li>・水産科（海洋技術、海洋生産）</li> <li>・専攻科2学科（漁業、機関）</li> </ul>
大型実習船	<p>新大分丸</p> 	<p>香川丸</p> 
総トン数	499 t	499 t
竣工年	平成12年	平成10年
現在の遠洋航海実習の内容	ハワイ沖 マグロ延縄実習 (年2回)	ハワイ沖 マグロ延縄実習 (年2回)

2 本県と香川県との実習船の共同運航について

○平成27年2月10日に、本県と香川県とで実習船の共同建造・運航に向けて準備を進めることを発表しました。

○両県で共通の実習船を建造し両県水産教育の一層の充実を図るとともに、共同運航を通じて両校の生徒・教員等の交流を進めます。

【共同運航の内容】

- ・3級海技士（専攻科生）、5級海技士（本科生）養成の水産教育
- ・ハワイ沖等での遠洋航海実習（マグロ延縄実習）
- ・両校生徒・教員等の交流を図る教育活動

○上記の内容を達成できる大型実習船を、大分県と香川県が共同で建造し、平成31年度から共同で運航する予定です。